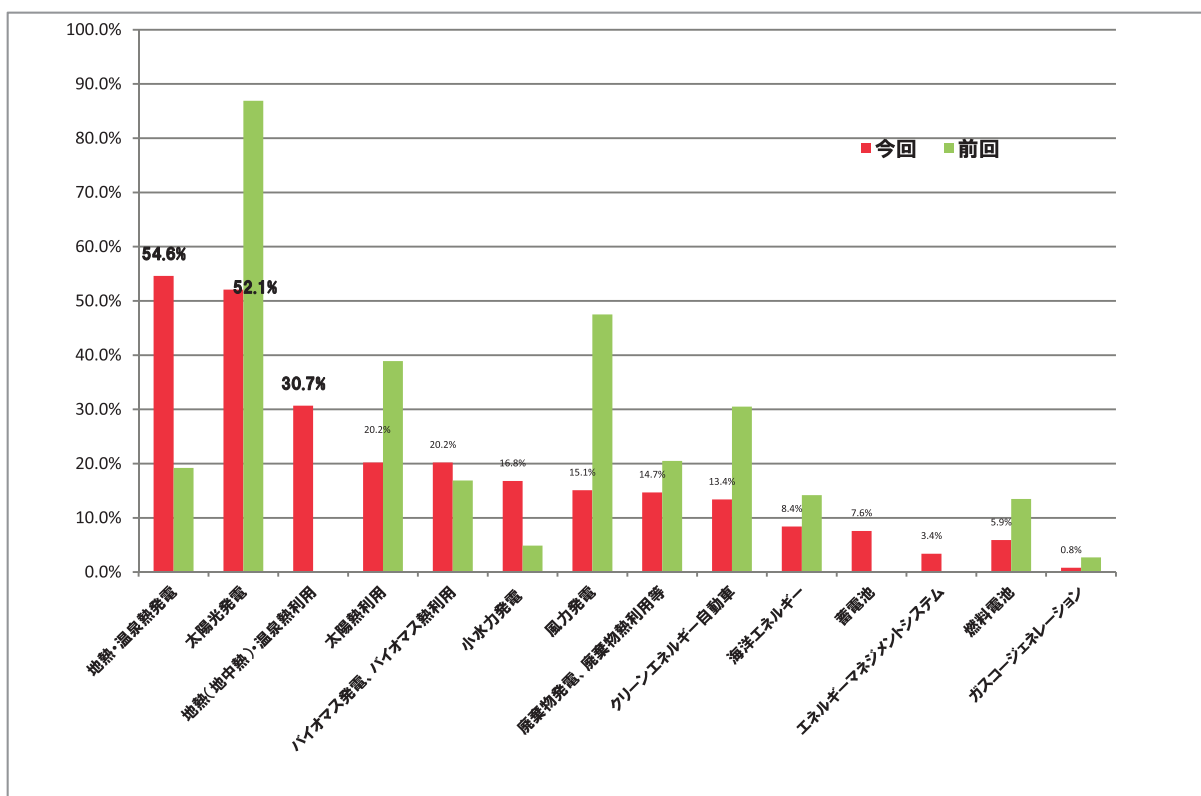


第5章 県民の声（アンケート調査結果概要）

平成27年1月、エコエネルギー等に対する関心や利用意向等を把握することを目的として、県民、事業者を対象にアンケート調査を実施しました。

アンケートの全体結果については、資料編に収録しています。

今後普及させていくべきエコエネルギーを一般県民に尋ねたところ、①地熱・温泉熱発電、②太陽光発電、③地熱・温泉熱利用の順となりました。特に、本県の特徴的なエネルギーである「地熱・温泉熱」の活用への期待が大きく表れています。なお、太陽光発電については、前回5年前に行った調査から大きくポイントを落としています。



なお、同様の調査を県内事業者に行ったところ、①太陽光発電、②地熱・温泉熱発電、③クリーンエネルギー自動車の順となりました。

【調査対象】

調査対象		調査方法	調査時期
県民	県政モニター	郵送及びメールにて調査	H27.1.6～H27.1.22
	一般県民	県庁ホームページ上で調査	H27.1.6～H27.1.20
事業者	エネルギー管理指定工場	郵送にて調査	〃
	一般事業者	郵送にて調査	〃

【調査結果】

調査対象	配布数	回収数	回収率	無効回答数	有効回答率	
県民	—	239	—	0	—	
県政モニター	164	106	64.6%	0	64.6%	
一般県民	(HP)	133	—	—	—	
事業者	エネルギー指定管理工場	127	221	35.8%	1	35.6%
一般事業者	491					

【質問：普及すべきエコエネルギー ※3つ選択】

選択項目	県民	事業者
1. 太陽光発電	②52.1%	①48.9%
2. 太陽熱利用	20.2%	11.3%
3. 風力発電	15.1%	11.8%
4. 地熱・温泉熱発電	①54.6%	②38.0%
5. 地熱(地中熱)・温泉熱利用	③30.7%	17.2%
6. 温度差エネルギー	0.8%	2.7%
7. 小水力発電	16.8%	7.2%
8. 海洋エネルギー	8.4%	6.3%
9. バイオマス発電、バイオマス熱利用	20.2%	17.6%
10. 雪氷熱利用	0.0%	0.0%
11. 廃棄物発電、廃棄物熱利用等	14.7%	19.9%
12. ガスコージェネレーション	0.8%	7.2%
13. 燃料電池	5.9%	12.2%
14. クリーンエネルギー自動車	13.4%	③22.6%
15. 蓄電池 ^{*14}	7.6%	19.5%
16. エネルギーマネジメントシステム ^{*17}	3.4%	7.2%
17. よくわからない	0.0%	0.5%